

カタカナ語は
分かりにくい



兵庫選挙区
自民・末松氏

「ヒートアイランド問題はタスクフォースでアカウンタビリティに努める」。これで国民に伝わりますか」

二十四日の参院国土交通委員会で、末松信介参院議員（兵庫選挙区）が政府資料にあふれるカタカナ語に苦言を呈した。

港湾法改正案などの質疑での出来事。「新

しい概念ほど、分かりやすい日本語で説明する責任が政府にはある。未定義の言葉を使うことでイメージだけが先行し、実が伴わないのではないかと心配だ」と指摘、「国民

に理解されているかどうか検証を」と要望した。

「私と同じ感覚。例えば、『コンプライアンスの徹底』と言うより、法令順守しないと解雇や免職で人生間違うんですよ、と言った方が心に響く。もっと工夫が必要だ」と大いに賛同していた。